



2020年3月期 決算説明資料

株式会社アートネイチャー
東証1部：7823

項目		内容
売上高	主要商品メンズ	<ul style="list-style-type: none"> ・4月売上高前年同月比：33.8% ・通常営業 / 緊急事態宣言の地域については営業時間を短縮中
	主要商品レディース	<ul style="list-style-type: none"> ・4月売上高前年同月比：15.8% ・通常営業 / 緊急事態宣言の地域については営業時間を短縮中
	ジュリア・オージェ	<ul style="list-style-type: none"> ・4月売上高前年同月比：42.3% ・商業施設の要請等に応じて対応中
延べ来店顧客数	メンズ	<ul style="list-style-type: none"> ・4月来店顧客数前年同月比：91.0%
	レディース	<ul style="list-style-type: none"> ・4月来店顧客数前年同月比：55.2%
子会社他	国内	<ul style="list-style-type: none"> ・（ナオアート社）商業施設の要請等に応じて対応中 ・（アート三川屋社）舞台公演の中止等の影響により臨時休業中
	海外（生産）	<ul style="list-style-type: none"> ・（フィリピン）製造子会社2社が部分操業を再開 ※外部の製造委託先については一部を除いて稼働中
	海外（販売）	<ul style="list-style-type: none"> ・（中国）3月より順次営業再開 ・（東南アジア）シンガポールは臨時休業中
その他		<ul style="list-style-type: none"> ・新規/リピート共に商談の延期・キャンセルが発生 ・商品の納期遅延に伴うキャンセルが発生 ・催事イベント延期・キャンセルが発生 ・従業員のウイルス罹患者は0人

新型コロナウイルス感染症に係る基本方針

- 1 お客様、当社役職員（同居家族含む）及び取引先等の生命・安全を最優先する
- 2 お客様から求められるサービスの継続的な提供に最善を尽くす
- 3 社会への影響に配慮し、感染拡大の防止に最善を尽くす
- 4 社員の雇用を維持するため、事業の継続に努める

項目		内容
お客様	通常勤務・サービスの継続	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急事態宣言の地域については、営業時間を短縮して営業 ・商業施設に出店している店舗は、館の方針に合わせて対応
	感染拡大の防止	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様の来店前に検温・体調の確認を徹底 ・お客様の自宅への訪問を禁止
従業員	徹底した衛生管理	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝のスタッフの検温、手洗い・うがいの励行、マスクの着用 ・施術室の消毒、国内外出張の原則禁止などを実践中
	勤務体制の見直し	<ul style="list-style-type: none"> ・本社機能の従事者を中心に在宅勤務を導入 ・本人や家族の状態によって時差出勤やマイカー通勤を承認
その他	取引先対応について	<ul style="list-style-type: none"> ・百貨店や商業施設での催事イベントの開催は館の方針に合わせて対応 ・新規取引先への訪問は原則禁止、既存取引先へは要請がある場合のみ対応
	当社サービスについて	<ul style="list-style-type: none"> ・当社無料アフターサービス（ウィッグのセットや自毛サービスなど）におけるサービス期間の延長対応

2020年3月期決算概況と新中期経営計画

株式会社アートネイチャー

2020年3月期 決算実績

(単位:百万円)

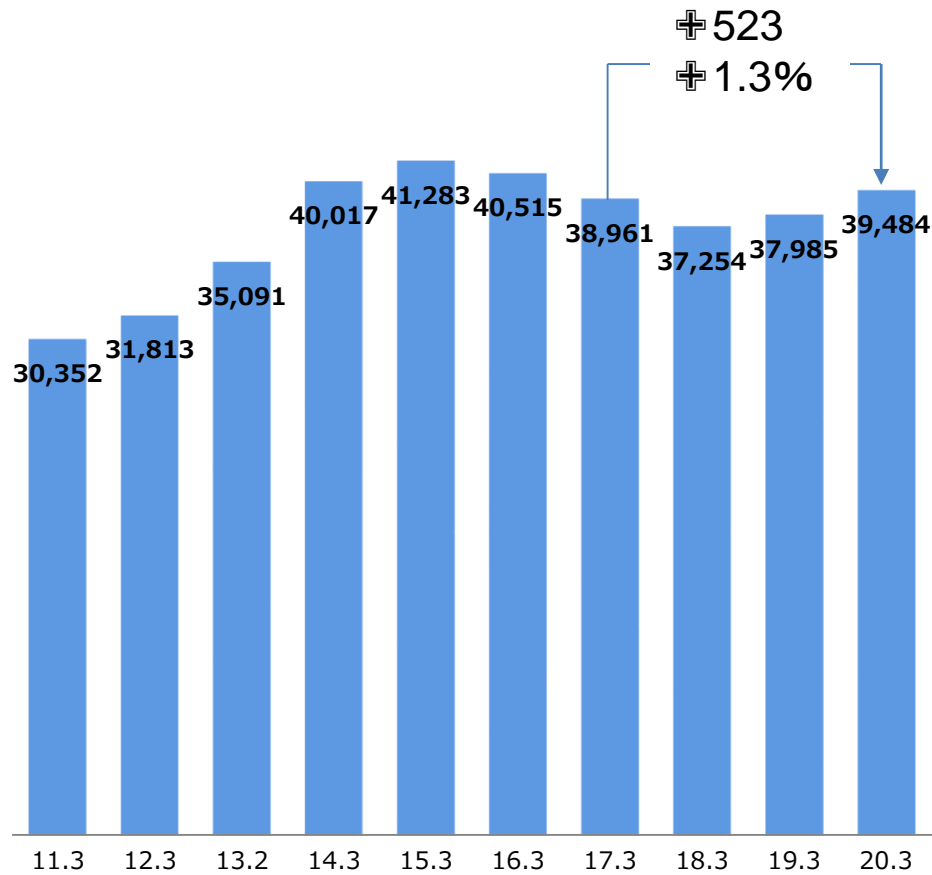
	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	2020年3月期 実績	前期比	計画比
売上高	37,985	39,368	39,484	+3.9%	+0.3%
営業利益	3,227	3,377	2,919	▲9.5%	▲13.5%

部門別売上高実績

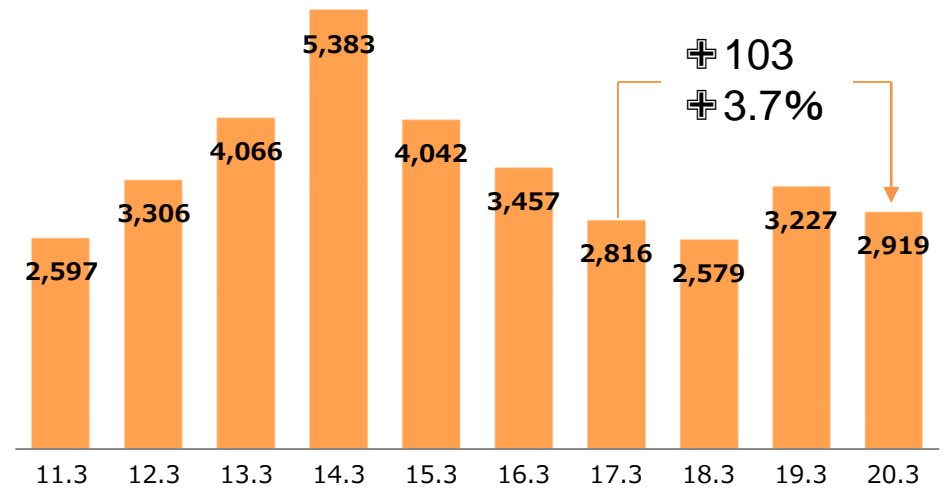
	2019年3月期 実績	2020年3月期 計画	2020年3月期 実績	前期比	計画比
メンズ	22,086	22,387	22,369	+1.3%	▲0.1%
レディース	14,741	14,977	15,720	+6.6%	+5.0%
その他	1,157	2,003	1,394	+20.4%	▲30.4%

※ レディースにジュリア・オージェ、ナオアート社を含む

売上高推移 (百万円)



営業利益推移 (百万円)



	2018年3月期	2019年3月期	2020年3月期
方針	<p>業績回復への土台づくり</p> <p>適正な業績水準を見極めると共に これまでの営業基盤や体制を整備</p>	<p>増収増益への転換</p> <p>営業基盤を安定的に拡大させると共に 新領域へ踏み出す体制を整備</p>	<p>業績を回復基調へ</p> <p>営業基盤を継続的に拡大させると共に 新領域へ踏み出す</p>
振り返り	<ul style="list-style-type: none"> 業績計画は概ね達成 	<ul style="list-style-type: none"> 5年振りに増収増益 	<ul style="list-style-type: none"> 2期連続の増収
	<ul style="list-style-type: none"> 生産子会社であるカンボジア工場を売却し、当社グループのコスト構造を改善 	<ul style="list-style-type: none"> ジュリア・オージェ営業本部と営業本部を統合し、女性向けウィッグの営業体制を一本化すると共に、営業の効率化と活性化を実現 	<ul style="list-style-type: none"> 新領域の事業に進出し、総合毛髪事業としての事業体制を整備
	<ul style="list-style-type: none"> 自然な髪のボリューム感を演出し、手ぐしで簡単にスタイルが決まる女性向けオーダーメイドウィッグの新商品「パフィール」が好調 	<ul style="list-style-type: none"> 当社初の新素材である和紙繊維を導入した女性向け既製品ウィッグ新商品「さらら」が好調 	<ul style="list-style-type: none"> 当社の独自技術である「ウェットブラスト加工」により、近くから見ても自然な仕上がりを実現した新增毛「マーブゼロワン」が好調

当社を取り巻く環境

国内外経済の鈍化

国内毛髪市場の成熟化

他社他業界との競合激化

代替商品・サービスの台頭

東証市場区分の見直し

労働市場の縮小

従業員確保の競争激化

技術革新による急速な変化
～DXの進展～

先行き
不透明

様々な
リスク

ARTNATURE CHALLENGE PLAN



アートネイチャー
「Challenge」プラン

2021/3期-2023/3期

3年間で目指すこと

既存事業を拡充しつつ
事業領域をさらに拡大し
「次代を切り拓く
アートネイチャー」
の礎を築く

| アートネイチャー「Challenge」プラン 達成のための重点Challenge施策 |



業績伸長

- ・既存事業の拡大
- ・発毛剤事業の拡充
- ・スタンダードウィッグ事業の拡充
- ・医療機関サポート事業の拡充

新領域の開拓

- ・国内外のM&A
- ・新規事業
- ・オープンイノベーション

採用の強化

- ・人財採用の強化
- ・従業員の定着化

人財の育成

- ・現場力の強化
- ・本社人財の強化

市場との対話

- ・SDGsの実践
- ・コーポレートガバナンス強化
- ・IR活動の強化

業務の刷新

- ・各種制度の見直し
- ・本社業務の刷新

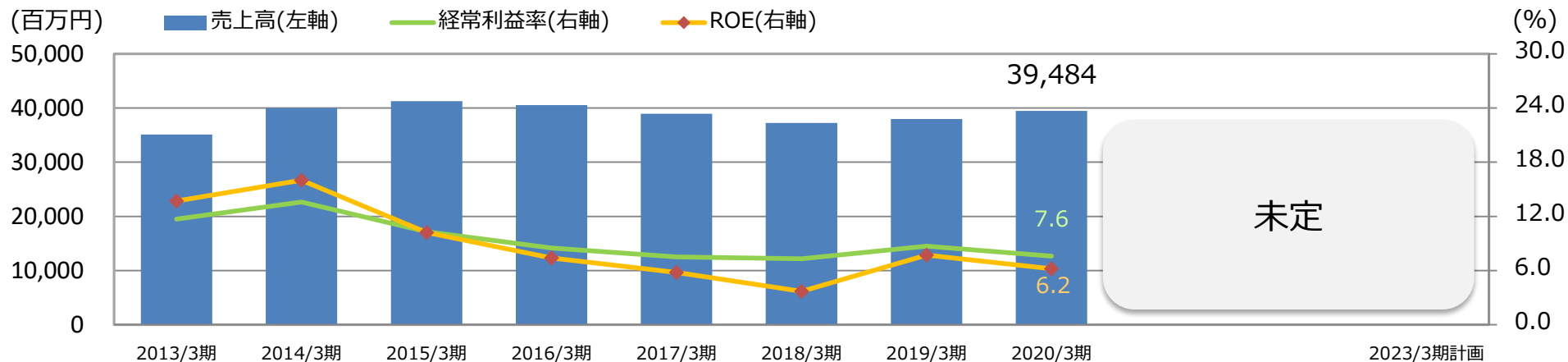
(単位：百万円)

	2020年3月期実績	2021年3月期計画
売上高	39,484	—
メンズ	22,369	—
レディース	15,720	—
その他	1,394	—
営業利益	2,919	—
経常利益	3,006	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,542	—

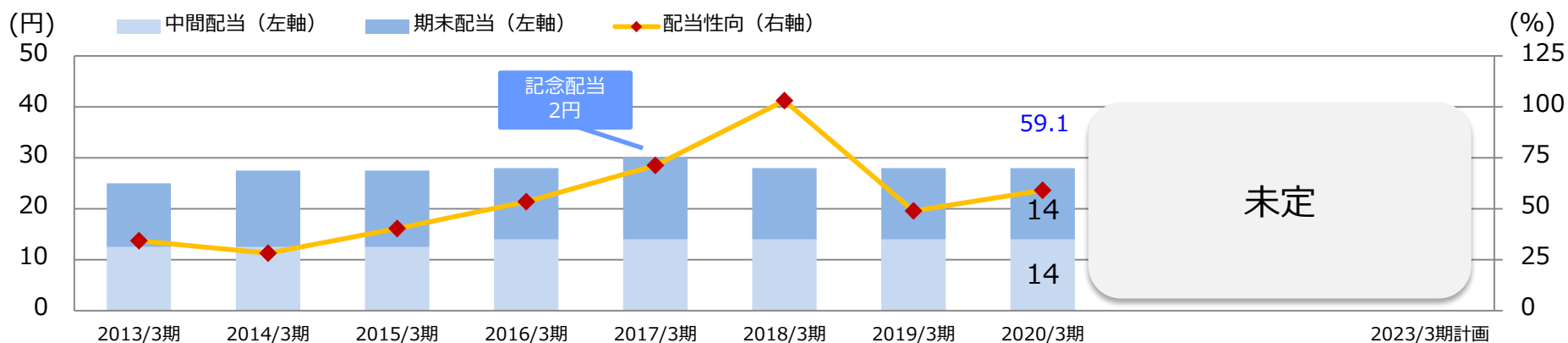
新型コロナウイルス感染症が世界中に広がり、私たちの生活に大きな影響をもたらしており、現時点で業績予想の合理的な算定が困難であることから、2021年3月期計画につきましては未定といたします。今後、業績予想の算定が可能となった段階で、速やかに公表いたします。また、2021年3月期の配当予想につきましても、現時点では未定といたします。

2023年3月期目標

売上高：－億円 経常利益率：－％ ROE：－％



安定的かつ継続的な配当を維持



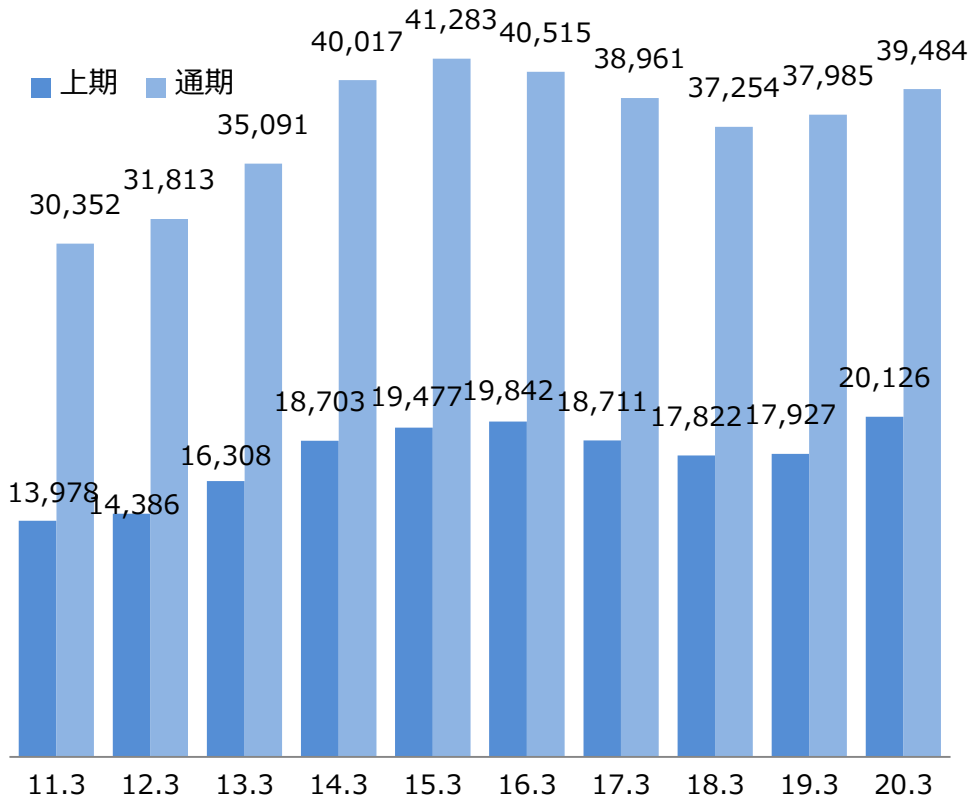
2020年3月期 決算実績

株式会社アートネイチャー

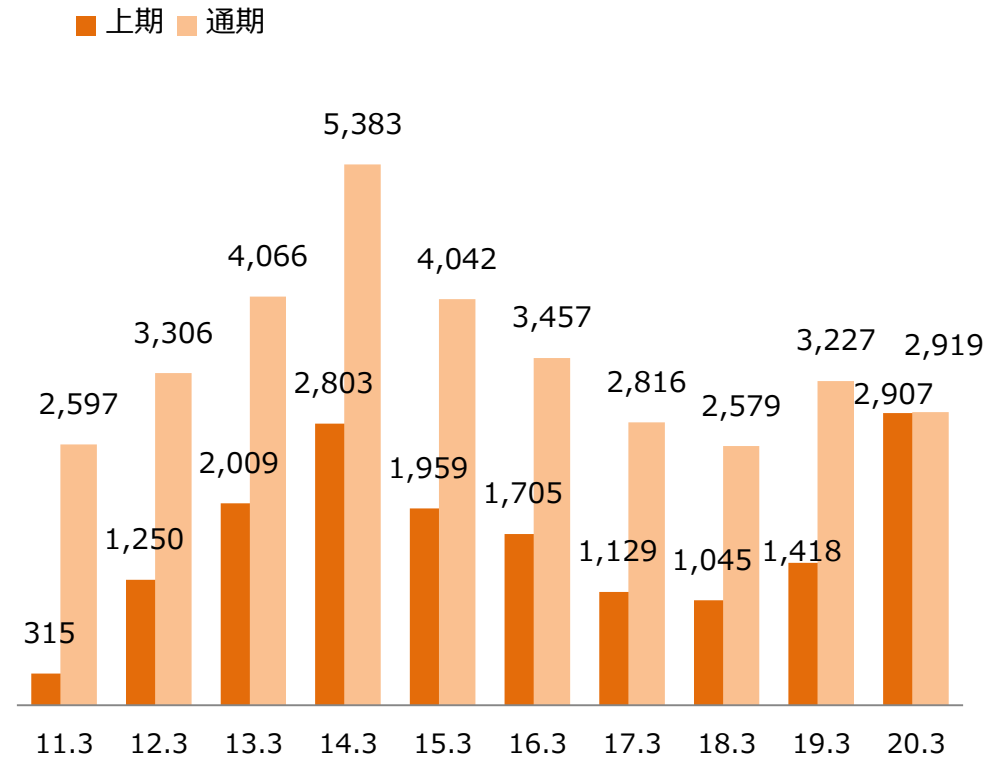
(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	通期計画	変動要因 (前期比)
売上高	37,985	39,484	39,368	売上高 : +3.9% メンズ : +1.3% レディース : +6.6%
メンズ	22,086	22,369	22,387	
レディース	14,741	15,720	14,977	
その他	1,157	1,394	2,003	
売上原価	11,756	12,320	12,076	原価率 : +0.2P 商品原価率 : +0.5P スタッフ人件費率 : ▲0.2P
売上総利益	26,228	27,163	27,292	
販管費	23,001	24,243	23,915	販管費率 : +0.8P 広告費率 : +0.2P 人件費率 : +0.9P その他率 : ▲0.1P
広告費	6,531	6,860	6,791	
人件費	4,873	5,394	5,086	
営業利益	3,227	2,919	3,377	設備投資内訳 店舗設備関係 : 745百万円 システム関連 : 154百万円
経常利益	3,308	3,006	3,425	
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,864	1,542	2,031	
減価償却費	933	921	932	
設備投資	1,390	1,191	2,115	

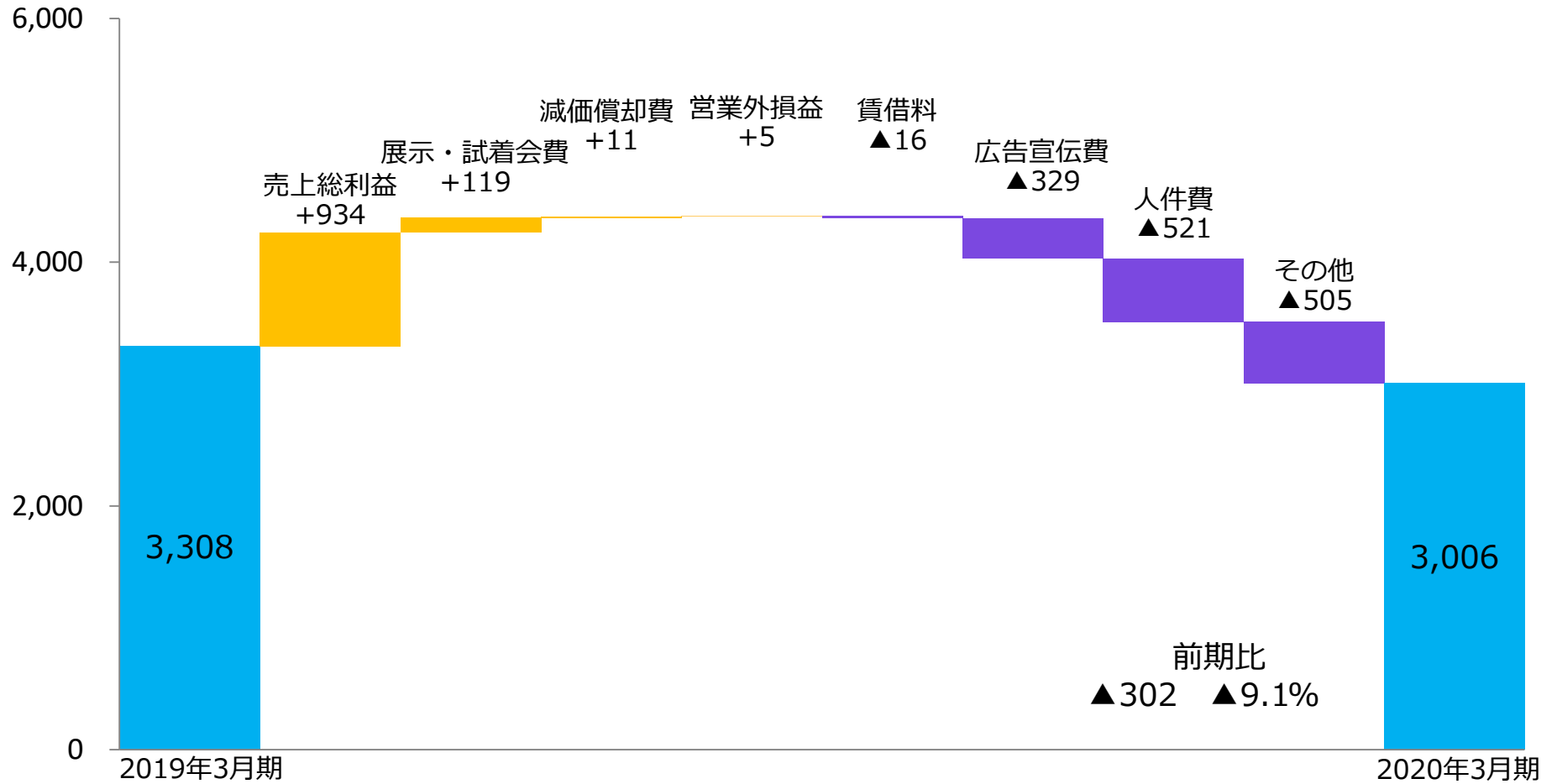
売上高の推移（百万円）



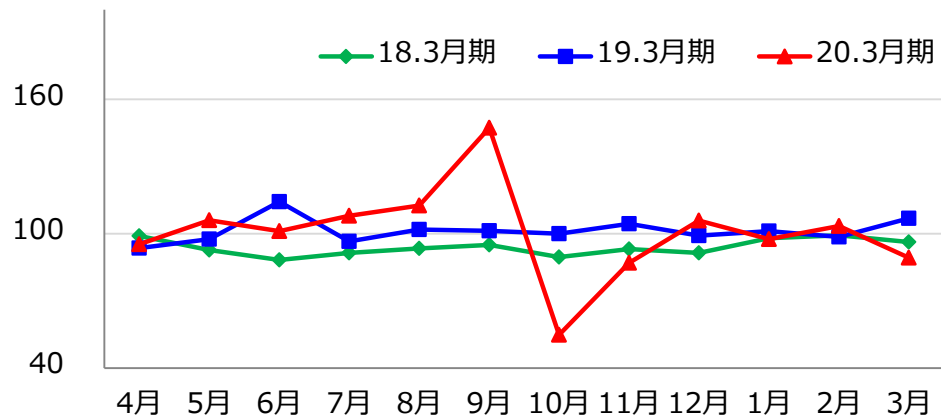
営業利益の推移（百万円）



(単位：百万円)



主要商品 全体

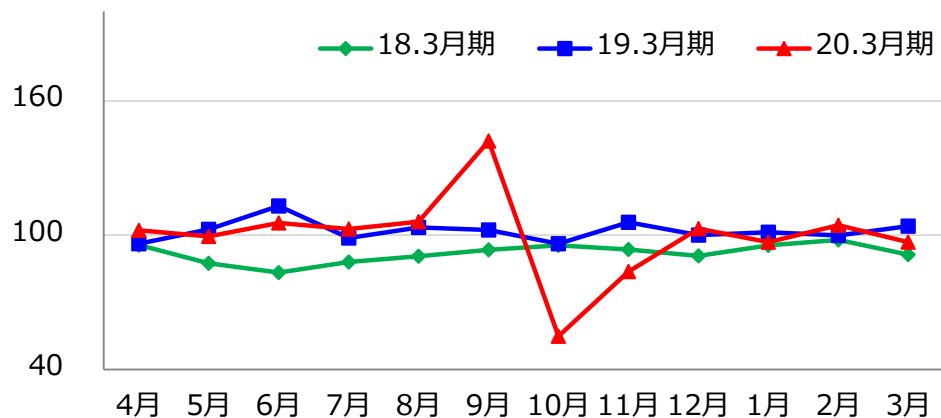


主要商品売上高

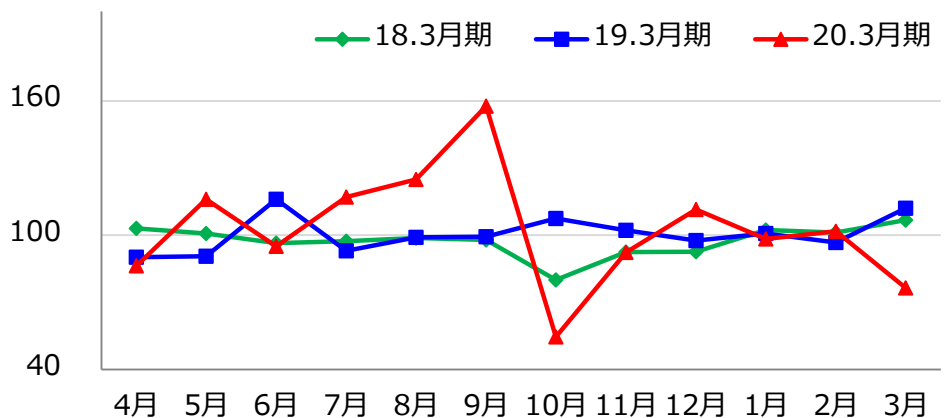
(%)

	全体	男性	女性
2018.3月期	93.9	91.8	97.7
2019.3月期	101.4	102.0	100.4
2020.3月期	101.6	101.1	102.4

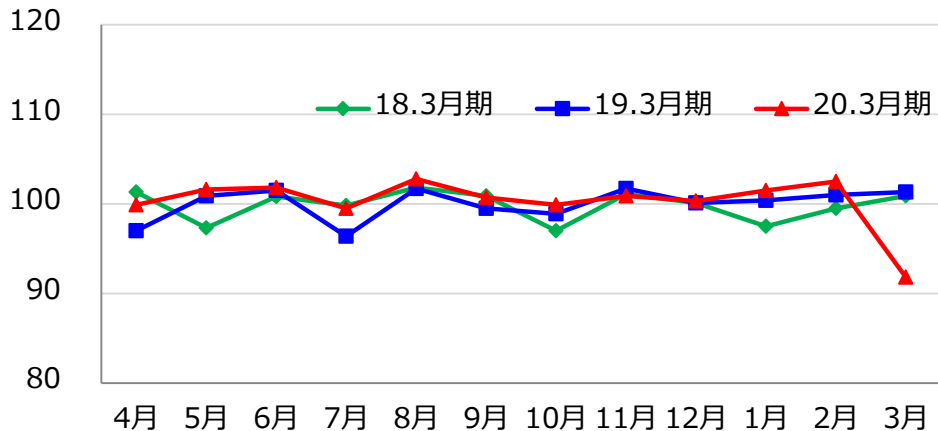
主要商品 男性



主要商品 女性



月次延べ来店顧客数 全体

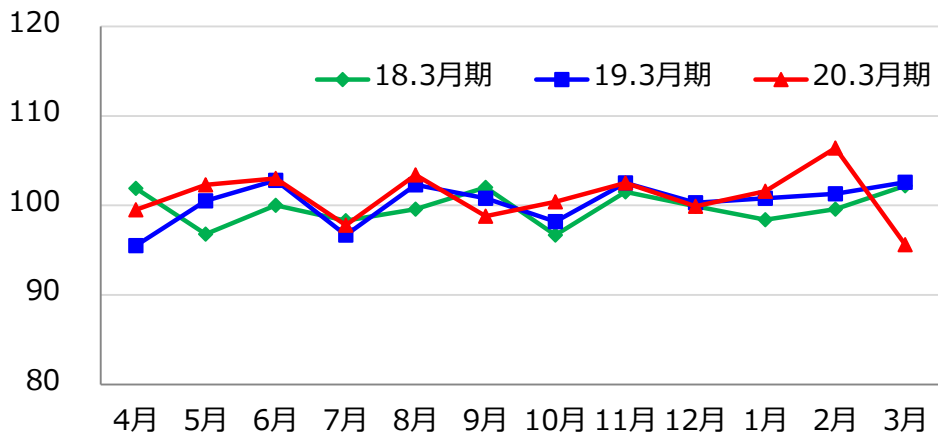


来店顧客数

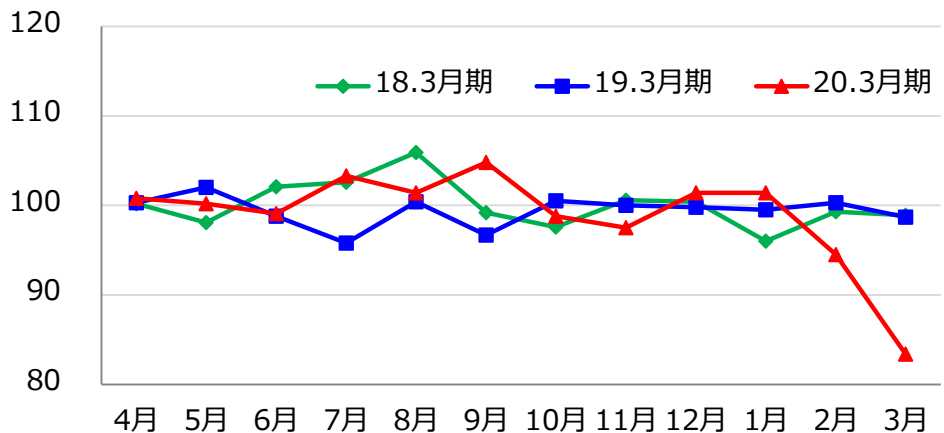
(%)

	全体	男性	女性
2018.3月期	99.8	99.7	100.0
2019.3月期	100.0	100.3	99.4
2020.3月期	100.1	100.7	98.8

男性



女性

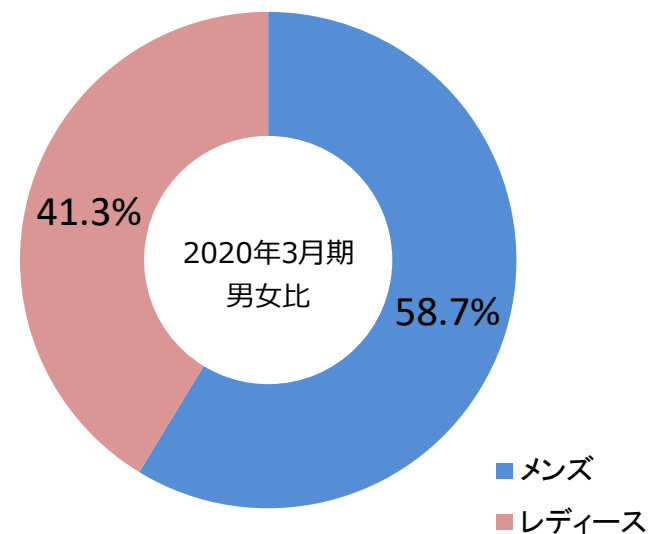
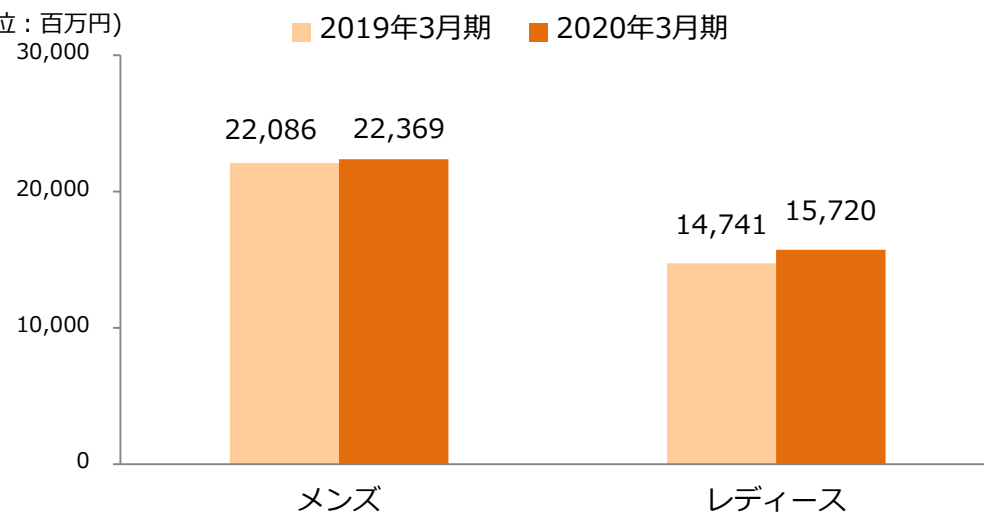


男女別売上動向（連結）

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	前期比	通期計画	計画比
売上高	37,985	39,484	+3.9%	39,368	+0.3%
メンズ	22,086	22,369	+1.3%	22,387	▲0.1%
レディース	14,741	15,720	+6.6%	14,977	+5.0%
その他	1,157	1,394	+20.4%	2,003	▲30.4%

(単位：百万円)



※ レディースにジュリア・オージェ、ナオアート社を含む

商品・サービス別売上高（単体／男女計）

（単位：百万円）

売上高		2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
オーダーメイドかつら	新規	3,292	3,292	+0	+0.0%
	リピート	18,141	17,531	▲609	▲3.4%
	合計	21,434	20,824	▲609	▲2.8%
増毛商品	新規	1,572	1,910	+338	+21.5%
	リピート	2,713	3,304	+591	+21.8%
	合計	4,286	5,215	+929	+21.7%
育毛ケア・サービス	新規	115	123	+7	+6.6%
	リピート	963	1,070	+107	+11.1%
	合計	1,079	1,193	+114	+10.6%
理・美容サービス		5,434	5,487	+53	+1.0%
ジュリア・オージェ		3,199	3,433	+233	+7.3%
その他商品等		2,326	2,542	+216	+9.3%
全商品・サービス	新規	4,980	5,326	+346	+7.0%
	リピート	28,647	28,780	+132	+0.5%
	ジュリア・オージェ	3,199	3,433	+233	+7.3%
	その他	932	1,157	+224	+24.1%
	合計	37,760	38,697	+937	+2.5%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「理・美容サービス」、「その他商品等」の一部です。

商品・サービス別売上高（単体／男性）

（単位：百万円）

売上高		2019年3月期	2020年3月期	増減額	増減率
オーダーメイドかつら	新規	706	606	▲100	▲14.2%
	リピート	12,486	12,193	▲293	▲2.3%
	合計	13,192	12,799	▲393	▲3.0%
増毛商品	新規	1,163	1,363	+200	+17.2%
	リピート	1,621	2,002	+380	+23.5%
	合計	2,785	3,366	+580	+20.8%
育毛ケア・サービス	新規	105	110	+5	+4.8%
	リピート	600	595	▲4	▲0.8%
	合計	705	705	+0	+0.0%
理・美容サービス		4,393	4,484	+91	+2.1%
その他商品等		1,009	1,014	+4	+0.4%
全商品・サービス	新規	1,974	2,079	+105	+5.3%
	リピート	20,111	20,289	+177	+0.9%
	合計	22,086	22,369	+283	+1.3%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「理・美容サービス」、「その他商品等」の一部です。

商品・サービス別売上高（単体／女性）

（単位：百万円）

売上高		2019年3月期	2020年3月期	増減	
				増減額	増減率
オーダーメイドかつら	新規	2,586	2,686	+100	+3.9%
	リピート	5,655	5,338	▲316	▲5.6%
	合計	8,241	8,025	▲216	▲2.6%
増毛商品	新規	409	547	+137	+33.7%
	リピート	1,091	1,302	+210	+19.3%
	合計	1,501	1,849	+348	+23.2%
育毛ケア・サービス	新規	10	13	+2	+24.5%
	リピート	362	474	+111	+30.8%
	合計	373	488	+114	+30.7%
理・美容サービス		1,041	1,003	▲37	▲3.6%
その他商品等		3,584	3,804	+220	+6.1%
全商品・サービス	新規	3,005	3,246	+241	+8.0%
	リピート	8,536	8,490	▲45	▲0.5%
	ジュリア・オージェ	3,199	3,433	+233	+7.3%
	合計	14,741	15,170	+429	+2.9%

※合計欄のリピートの内訳は、各商品・サービス欄のリピート、「理・美容サービス」、「その他商品等」の一部です。

 **アートネイチャー**

<https://www.artnature.co.jp>

本資料に掲載されている計画数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成した将来の業績に関する見通しです。実際の業績は、今後様々な不確定要素により、計画数値と異なる結果になり得ることをご了承下さい。また、本資料記載の金額は、表示単位未満切捨て、比率は少数第一位未満を四捨五入で表示しております。

株式会社アートネイチャー 経営企画部 IR室
T E L : 03-3379-2405 F A X : 03-3379-3518
E - m a i l ir@artnature.co.jp
〒151-0053 東京都渋谷区代々木3-40-7

參考資料

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

	2019年3月期末		2020年3月期末		増減率	変動要因
		構成比		構成比		
流動資産	25,206	58.7%	24,553	56.9%	▲2.6%	流動資産 ▲653 ・ 現預金 ▲1,179 ・ 売掛金 ▲221 ・ 棚卸資産 +666 固定資産 +845 ・ のれん +769 流動負債 ▲690 ・ 前受金 +499 ・ 未払法人税等 ▲624 純資産 +569 ・ 利益剰余金 +630 (純利益 +1,542) (配当金支払 ▲910)
現預金	18,275	42.5%	17,096	39.6%	▲6.5%	
固定資産	17,764	41.3%	18,610	43.1%	+4.8%	
有形固定資産	9,282	21.6%	9,099	21.1%	▲2.0%	
資産合計	42,971	100.0%	43,163	100.0%	+0.4%	
流動負債	11,213	26.1%	10,523	24.4%	▲6.2%	
前受金	4,770	11.1%	5,270	12.2%	+10.5%	
固定負債	6,989	16.3%	7,302	16.9%	+4.5%	
負債合計	18,203	42.4%	17,825	41.3%	▲2.1%	
純資産	24,767	57.6%	25,337	58.7%	+2.3%	
利益剰余金	18,510	43.1%	19,141	44.3%	+3.4%	
負債及び純資産合計	42,971	100.0%	43,163	100.0%	+0.4%	

(単位：百万円)

	2019年3月期	2020年3月期	変動要因	
営業：キャッシュフロー	4,449	2,516	営業C F ・調整前純利益 ▲432 ・前受金 +305 ・売上債権 +531 ・棚卸資産 ▲655 ・法人税及び住民税 ▲1,357	
投資：キャッシュフロー	▲1,333	▲2,299		
フリー・キャッシュフロー	3,116	217		
財務活動によるキャッシュフロー	▲1,481	▲1,463		投資C F ・子会社株式の取得 ▲1,055
現金及び現金同等物 期首残高	16,401	17,986		財務C F ・配当金 +3 ・自己株式取得 +1
現金及び現金同等物 期末残高	17,986	16,736		
現金及び現金同等物 増減額	1,585	▲1,249		